

令和4年度改善方策について実行した改善結果

教育目標	◎友だちをたいせつにしよう ○じぶんから進んで学ぼう ○力を合わせてやりぬこう ○健康なからだをつくろう	目指す 学校像	児童にとって、学んでよかったと思える学校 教職員にとって、働いてよかったと思える学校 保護者・地域にとって、支えてよかったと思える学校
------	---	------------	---

重点目標1	重点目標	豊かな人間性「思いやりのある子を育てる」
	令和4年度の改善方策	○キャリアパスポートの継続的な活用により、児童の自己肯定感を育てていく。 ○地域の企業や人材を活用した魅力あるキャリア教育を広げていき、その様子を学校ホームページでお知らせしていく。
	実行した改善結果	○キャリアパスポートは、年間を通して活用した。児童自身が目標を立ててそれを振り返り、担任や保護者もコメントを記入して、児童のより良い成長につなげることができた。 ○本年度も6年生で地域の企業や人材を活用したキャリア教育を行った。その様子を学校ホームページで広く周知することができた。
重点目標2	重点目標	豊かな知力「探究的な学びを通し、確かな学力を育む」
	令和4年度の改善方策	○共感・協働的な学びの充実に向けて、ICTを活用して、考えたり発信したりする学習を意図的・日常的に行っていく。 ○児童が互いに他者理解をし、互いに尊重し合える風土のある学級づくりを行っていく。
	実行した改善結果	○世田谷区が児童全員に貸与しているiPadを活用して、児童が自分の考えを発信したり、友だちの考えにふれたりする学習活動を全学年で行った。 ○各学級での係活動や学級会を通して、児童が互いに他者理解をし、互いに尊重し合える風土を醸成していった。また、縦割り班活動を毎月行って、異学年が交流しながら相手を思いやる機会を意図的に計画することができた。
重点目標3	重点目標	健やかな身体「体力の向上と健康の保持増進」
	令和4年度の改善方策	○児童の体力づくりのために、外遊びを推奨していく。また体育的な行事の充実を図っていく。 ○学校と家庭が協力を図り、児童の食生活や睡眠の安定化を図っていく。
	実行した改善結果	○休み時間の教員が児童と一緒に遊ぶことで、普段あまり外に出ないような児童にも外遊びの習慣を広めることができた。 ○9月に給食試食会を開催し、保護者とともに児童の食生活について話し合う機会を設けた。35名の保護者にご参加いただいた。アンケートには食の大切さを実感したというコメントが見られた。また、栄養士と給食主任が中心となって、児童が給食作りに関わる食育活動を1～3年生を対象に行った。